地主株式会社
JINUSHI Co.,Ltd.

# 2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月５日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上場会社名 | 地主株式会社 | | 上場取引所　東 |
| コード番号 | 3252 | ＵＲＬ　https://www.jinushi-jp.com/ | |
| 代表者 | （役職名）代表取締役社長 | （氏名）西羅　弘文 | |
| 問合せ先責任者 | （役職名）ＩＲ広報室長 | （氏名）山下　壮 | ＴＥＬ　03-5220-2902 |
| 配当支払開始予定日 | ― | | |

決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

## １．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

### （１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年12月期第３四半期 | 65,492 | 50.8 | 7,628 | 77.7 | 5,485 | 75.8 | 5,284 | 91.2 |
| 2025年12月期第３四半期 | 43,428 | △9.3 | 4,293 | △40.5 | 3,121 | △53.0 | 2,764 | △43.1 |

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　5,504百万円（133.8%）　2025年12月期第３四半期　2,354百万円（△52.7%）

| | １株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年12月期第３四半期 | 255.41 | ― |
| 2025年12月期第３四半期 | 134.03 | ― |

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年12月期第３四半期 | 196,635 | 55,178 | 26.8 |
| 2025年12月期 | 146,354 | 51,906 | 34.1 |

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　52,759百万円　2025年12月期　49,913百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年12月期 | ― | 50.00 | ― | 60.00 | 110.00 |
| 2026年12月期 | ― | 65.00 | ― | | |
| 2026年12月期（予想） | | | | 70.00 | 135.00 |

（注）１．直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
（注）２．2025年12月期中間配当金の内訳　普通配当　45.00円　記念配当　5.00円（創業25周年記念配当）
2025年12月期期末配当金の内訳　普通配当　55.00円　記念配当　5.00円（創業25周年記念配当）

## ３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 106,000 | 38.9 | 12,700 | 47.6 | 9,500 | 32.1 | 8,500 | 15.3 | 410.78 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規　1社（社名）　地主・KJRM合同会社を営業者とする匿名組合

除外　3社（社名）　LCP San Antonio Owner LLC、 LCP Jinushi MO JV 1 LLC、 LCP St Peters Owner LLC

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

| | |
|---|---|
| ①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ②　①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③　会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④　修正再表示 | ：無 |

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年12月期３Ｑ | 21,569,700株 | 2025年12月期 | 21,569,700株 |
| ②　期末自己株式数 | 2026年12月期３Ｑ | 872,588株 | 2025年12月期 | 889,118株 |
| ③　期中平均株式数（四半期累計） | 2026年12月期３Ｑ | 20,690,498株 | 2025年12月期３Ｑ | 20,625,647株 |

（注）期末自己株式数には、株式給付信託（J-ESOP）が保有する当社株式（2025年12月期 ―株、2026年12月期３Ｑ 750,000株）を含めております。また、それぞれの株式は期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

・2026年12月期の連結業績予想における１株当たり当期純利益の計算の基礎となる期中平均株式数については、2026年４月15日に発表した「譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分の払込完了に関するお知らせ」に記載のとおり、自己株式の処分による影響を考慮しております。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明資料の入手方法）

決算説明資料につきましては、2026年11月５日に当社ウェブサイト（＊）に掲載しております。

（＊）https://www.jinushi-jp.com/（IR情報、ニュースリリース）

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10
（追加情報） …… 10
（重要な後発事象の注記） …… 10

# １．経営成績等の概況

## （１）当四半期の経営成績の概況

当社は、「JINUSHIビジネス（※1）を通じて安全な不動産金融商品を創り出し、世界の人々の資産を守る一翼を担う。」ことを経営理念として掲げております。当第３四半期連結累計期間においても、土地のみに投資をし、建物を所有しないことから自然災害やマーケットボラティリティに強く、長期にわたり安定的に収益を得ることができるJINUSHIビジネスを基本戦略に、新規仕入及び販売用不動産の売却を推進いたしました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は65,492百万円（前年同期比50.8％増）、営業利益は7,628百万円（同77.7％増）、経常利益は5,485百万円（同75.8％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,284百万円（同91.2％増）となりました。当期売却予定案件は99％確定済み（不動産投資事業における当期に見込むフロー収益の売上総利益を母数として、売却先及び売買条件確定案件を確定分として算出）であり、残りの１案件についても不動産購入意向表明書を受領済みです。

また、当第３四半期連結累計期間の仕入（契約ベース）については、556億円（前年同期比311億円減）となりましたが、当期の第４四半期連結会計期間における仕入見込（※2）は500億円程度あり、年間1,000億円以上の仕入達成に向けて順調に進捗しております。社名変更を契機に取組を開始した３つの成長戦略「テナント業種の多様化」「事業エリアの拡大」「JINUSHIリースバック提案」による成果に加え、東証改革や投資家からの要請を背景とした企業による不動産売却やCRE戦略の見直し、建築費上昇等の社会の変化も追い風となり、仕入を加速しております。

地主プライベートリート投資法人（以下、「地主リート」という。）につきましては、国内唯一の底地特化型私募リートとして、年金や生損保といった機関投資家からご評価をいただいております。地主リートは、2017年１月の運用開始以来、毎年増資をしております。2027年１月に予定する第11次増資により、運用資産規模は3,266億円（取得時の鑑定評価額ベース。2027年3月末時点（予定））となる見込みであり、早期に5,000億円の達成を目指しております。

引き続き、中期経営計画（2026-2028）の達成及びESG方針に沿った事業推進を通じて、持続可能な社会の実現と企業価値向上を目指してまいります。

（※1）JINUSHIビジネスとは、土地のみに投資を行い、テナントと長期の定期借地権設定契約を締結し、建物投資はテナントが行うため追加投資を必要としない、安定的な収益が長期にわたって見込めるビジネスモデルであります。

（※2）2026年10月に仕入契約済、または売主から優先交渉権付与書もしくは不動産売渡承諾書を受領し、2026年内の契約締結を見込む案件となります。なお、契約時期の変更や取引見送りの可能性があります。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①　不動産投資事業

不動産投資事業におきましては、売上高は62,302百万円（前年同期比49.6％増）、セグメント利益は9,198百万円（同42.1％増）となりました。

②　不動産賃貸事業

不動産賃貸事業におきましては、売上高は1,924百万円（前年同期比108.1％増）、セグメント利益は1,268百万円（同137.5％増）となりました。

③　資産運用事業

資産運用事業におきましては、売上高は907百万円（前年同期比4.7％増）、セグメント利益は359百万円（同1.0％減）となりました。

## （２）当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ50,281百万円増加し、196,635百万円となりました。これは主に、販売用不動産が18,374百万円、土地が26,690百万円増加したこと等によります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ47,008百万円増加し、141,457百万円となりました。これは主に、１年内返済予定の長期借入金が1,139百万円、長期借入金が22,848百万円、ノンリコース長期借入金が22,750百万円増加したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3,272百万円増加し、55,178百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2,649百万円、非支配株主持分が426百万円増加したこと等によります。なお、当第３四半期連結会計期間末における自己資本比率は26.8％となりました。

## （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年２月12日に公表しました「2026年12月期 連結業績予想」を修正しております。
当期の連結業績の達成確度が高まったことから、2026年12月期 連結業績予想を修正することといたしました。
引き続き、更なる仕入の拡大及び持続的な利益成長を目指してまいります。

修正後の2026年12月期 連結業績予想は以下のとおりです。

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（Ａ） | 100,000 | 12,000 | 9,000 | 8,000 | 386.62 |
| 今回修正予想（Ｂ） | 106,000 | 12,700 | 9,500 | 8,500 | 410.78 |
| 増減額（Ｂ－Ａ） | 6,000 | 700 | 500 | 500 | － |
| 増減率（%） | 6.0% | 5.8% | 5.6% | 6.3% | － |
| （ご参考）前期実績（2025年12月期） | 76,327 | 8,603 | 7,191 | 7,369 | 357.07 |

また、2026年12月期 連結業績予想の修正を踏まえ、１株当たり年間配当金を前回予想から5円増配し、１株当たり135円といたしました。
引き続き、利益成長とともに増配（累進配当）を目指してまいります。

修正後の2026年12月期 １株当たり年間配当金予想は以下のとおりです。

| | 年間配当金 | | |
|---|---|---|---|
| | 第２四半期末（実績） | 期末 | 合計 |
| 前回発表予想（Ａ） | 65円00銭 | 65円00銭 | 130円00銭 |
| 今回修正予想（Ｂ） | 65円00銭 | 70円00銭 | 135円00銭 |
| 増減額（Ｂ－Ａ） | － | 5円00銭 | 5円00銭 |
| （ご参考）前期実績（2025年12月期） | 50円00銭 | 60円00銭 | 110円00銭 |

詳細につきましては、本日（2026年11月５日）公表いたしました「2026年12月期 連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」及び「2026年12月期 第３四半期決算説明資料」をご覧くださいますようお願いいたします。

## ２．四半期連結財務諸表及び主な注記

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（2025年12月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 27,571 | 29,030 |
| 営業未収入金 | 668 | 234 |
| 販売用不動産 | 79,289 | 97,663 |
| 前渡金 | 1,235 | 634 |
| 前払費用 | 297 | 320 |
| その他 | 62 | 846 |
| 流動資産合計 | 109,124 | 128,729 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,860 | 1,721 |
| 車両運搬具及び工具器具備品（純額） | 55 | 44 |
| 土地 | 29,494 | 56,184 |
| リース資産（純額） | 161 | 154 |
| 有形固定資産合計 | 31,571 | 58,105 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウエア | 15 | 46 |
| その他 | 30 | 8 |
| 無形固定資産合計 | 46 | 54 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,534 | 6,192 |
| 出資金 | 1 | 1 |
| 敷金及び保証金 | 1,305 | 1,540 |
| 長期前払費用 | 294 | 519 |
| 繰延税金資産 | 358 | 1,375 |
| その他 | 118 | 118 |
| 投資その他の資産合計 | 5,612 | 9,746 |
| 固定資産合計 | 37,229 | 67,906 |
| 資産合計 | 146,354 | 196,635 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（2025年12月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業未払金 | 292 | 222 |
| 短期借入金 | 1,500 | 710 |
| １年内返済予定の長期借入金 | 1,023 | 2,162 |
| 未払金 | 269 | 266 |
| 未払費用 | 88 | 204 |
| リース債務 | 40 | 35 |
| 未払法人税等 | 2,070 | 244 |
| 未払消費税等 | 101 | 12 |
| 預り金 | 414 | 321 |
| 前受金 | 243 | 260 |
| 前受収益 | 257 | 476 |
| １年内返還予定の預り保証金 | 2,107 | 2,719 |
| その他 | 205 | 143 |
| 流動負債合計 | 8,614 | 7,778 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 74,236 | 97,084 |
| ノンリコース長期借入金 | 7,650 | 30,400 |
| 長期預り敷金保証金 | 1,185 | 2,290 |
| リース債務 | 119 | 111 |
| 匿名組合出資預り金 | 1,625 | 2,577 |
| 繰延税金負債 | 159 | 159 |
| 債務履行引受引当金 | 518 | 519 |
| 株式報酬引当金 | － | 142 |
| 資産除去債務 | 340 | 344 |
| その他 | － | 49 |
| 固定負債合計 | 85,834 | 133,678 |
| 負債合計 | 94,448 | 141,457 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,461 | 6,461 |
| 資本剰余金 | 8,274 | 9,360 |
| 利益剰余金 | 36,676 | 39,326 |
| 自己株式 | △1,680 | △2,701 |
| 株主資本合計 | 49,731 | 52,446 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3 | 132 |
| 為替換算調整勘定 | 178 | 180 |
| その他の包括利益累計額合計 | 181 | 312 |
| 非支配株主持分 | 1,992 | 2,419 |
| 純資産合計 | 51,906 | 55,178 |
| 負債純資産合計 | 146,354 | 196,635 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　2025年１月１日<br>至　2025年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　2026年１月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 43,428 | 65,492 |
| 売上原価 | 35,367 | 53,638 |
| 売上総利益 | 8,061 | 11,853 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,767 | 4,225 |
| 営業利益 | 4,293 | 7,628 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 39 | 7 |
| 受取配当金 | 5 | 26 |
| 為替差益 | － | 21 |
| その他 | 9 | 35 |
| 営業外収益合計 | 54 | 91 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 707 | 1,802 |
| 資金調達費用 | 164 | 267 |
| 為替差損 | 249 | － |
| 投資事業組合運用損 | 21 | 3 |
| 持分法による投資損失 | 42 | 39 |
| その他 | 41 | 120 |
| 営業外費用合計 | 1,227 | 2,234 |
| 経常利益 | 3,121 | 5,485 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | － | 33 |
| 関係会社清算益 | 626 | － |
| 特別利益合計 | 626 | 33 |
| 匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益 | 3,748 | 5,519 |
| 匿名組合損益分配額 | － | 1 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,748 | 5,517 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,089 | 1,226 |
| 法人税等調整額 | △152 | △1,076 |
| 法人税等合計 | 937 | 149 |
| 四半期純利益 | 2,811 | 5,367 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 46 | 82 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,764 | 5,284 |

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　2025年１月１日<br>至　2025年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　2026年１月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 四半期純利益 | 2,811 | 5,367 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 65 | 129 |
| 為替換算調整勘定 | △503 | 21 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △18 | △12 |
| その他の包括利益合計 | △456 | 137 |
| 四半期包括利益 | 2,354 | 5,504 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,320 | 5,415 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 33 | 89 |

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | その他（注１） | 調整額（注２） | 四半期連結損益計算書計上額（注３） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 不動産投資事業 | 不動産賃貸事業 | 資産運用事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| ストック | 1,347 | 924 | 867 | 3,139 | － | － | 3,139 |
| フロー | 40,285 | － | － | 40,285 | － | － | 40,285 |
| その他 | － | － | － | － | 3 | － | 3 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 40,285 | 7 | 867 | 41,161 | 3 | － | 41,164 |
| 内、一時点で移転される財及びサービス | 40,285 | － | 217 | 40,503 | 3 | － | 40,506 |
| 内、一定期間にわたり移転される財及びサービス | － | 7 | 649 | 657 | 0 | － | 658 |
| その他の収益　（注４） | 1,347 | 916 | － | 2,263 | － | － | 2,263 |
| 外部顧客への売上高 | 41,633 | 924 | 867 | 43,424 | 3 | － | 43,428 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | － | － | － | － | － |
| 計 | 41,633 | 924 | 867 | 43,424 | 3 | － | 43,428 |
| セグメント利益又は損失（△） | 6,472 | 534 | 363 | 7,369 | 3 | △3,080 | 4,293 |

（注１）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、企画・仲介事業等を含んでおります。

（注２）セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

（注３）セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（注４）「リース取引に関する会計基準」の対象になる取引等が含まれております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | その他（注１） | 調整額（注２） | 四半期連結損益計算書計上額（注３） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 不動産投資事業 | 不動産賃貸事業 | 資産運用事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| ストック収益　（注４） | 2,544 | 1,924 | 895 | 5,364 | － | － | 5,364 |
| フロー収益　（注５） | 59,757 | － | － | 59,757 | － | － | 59,757 |
| その他収益 | － | － | － | － | 369 | － | 369 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 59,757 | 7 | 895 | 60,661 | 369 | － | 61,030 |
| 内、一時点で移転される財及びサービス | 59,757 | － | 156 | 59,913 | 359 | － | 60,272 |
| 内、一定期間にわたり移転される財及びサービス | － | 7 | 739 | 747 | 10 | － | 757 |
| その他の収益　（注６） | 2,544 | 1,917 | － | 4,461 | － | － | 4,461 |
| 外部顧客への売上高 | 62,302 | 1,924 | 895 | 65,122 | 369 | － | 65,492 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | － | － | 11 | 11 | － | △11 | － |
| 計 | 62,302 | 1,924 | 907 | 65,134 | 369 | △11 | 65,492 |
| セグメント利益又は損失（△） | 9,198 | 1,268 | 359 | 10,827 | 210 | △3,409 | 7,628 |

（注１）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産売買の仲介手数料等を含んでおります。

（注２）セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間取引消去であります。
セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

（注３）セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（注４）不動産投資事業における保有中の賃貸収益＋不動産賃貸事業＋資産運用事業

（注５）不動産投資事業における売却収益

（注６）「リース取引に関する会計基準」の対象になる取引等が含まれております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年２月19日開催の取締役会決議に基づき、2026年３月９日付で株式給付信託（J-ESOP）の導入に伴う第三者割当による自己株式750,000株の処分を実施し、株式会社日本カストディ銀行（信託Ｅ口）に割り当てております。この結果、自己株式及び資本剰余金がそれぞれ1,058百万円増加しております。

これらの結果等により、当第３四半期連結会計期間末において資本剰余金が9,360百万円、自己株式が2,701百万円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　2025年１月１日<br>至　2025年９月30日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　2026年１月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 減価償却費 | 253百万円 | 433百万円 |

（追加情報）

（有形固定資産の保有目的の変更）

当第３四半期連結累計期間において、保有目的を変更したことに伴い、有形固定資産として保有していた土地4,329百万円を販売用不動産に振り替えております。

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。